

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号： 1-7 局・課名： 建設局・土木監理課

事業名	舗装補修	事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
			598,660	593,221	494,271	
事業概要 【目的】 既設道路の舗装の老朽化や大型車の通過に伴い、舗装のひびわれ、わだち等損傷箇所の補修・復旧を緊急的に行い、安全・安心な道路空間を確保する。 公共性の高い私道等の整備を促進するため、私道等整備工事補助金を交付することにより、良好な居住環境を形成し、誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちの実現を目的とする。 【内容】 国府道及び市道における舗装の損傷箇所について、単価契約や随契工事等により緊急的に補修・復旧を行い、道路の安全・安心を確保する。 一般交通の用に供されているもののうち、両端のうち少なくとも一方が舗装された道路に接続されていること等の要件に該当している私道等が補助対象であり、これらの私道等を整備するために行う舗装工事、擁壁工事、側溝工事、防護柵工事、人孔蓋取替工事に対し、補助金を交付する。 【今年度要求のポイント】 一般交通の支障となっている国府道及び市道の緊急的な舗装補修を、単価契約及び随契工事等により早期に補修・復旧を行う。 私道等整備の要望は現在でも多数あり、地元調整等が整っていないため実施に至っていない案件もあるが、地元調整等が整い次第補助金の請求が見込まれるため、前年度と同額の要求額とした。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
	R2 ~ R3	22,000				
	主な要求内容					(単位:千円)
	項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等		
	舗装補修工事等	554,800	463,046	舗装道補修及び復旧工事(単価契約)等		
	舗装補修測量設計等	15,750	9,000	舗装補修設計委託等		
	私道等整備工事補助金	20,000	20,000	私道等整備工事補助金		
	工事の材料等	2,671	2,225			
	合計	593,221	494,271			
	スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～元年度)】 舗装補修の継続実施 S59 私道等整備工事補助制度開始		【2年度】 舗装補修の継続実施 私道等整備工事補助制度の継続実施		【今後予定(3年度～)】 舗装補修の継続実施 私道等整備工事補助制度の継続実施		
その他 特記事項						
関連事業：舗装補修マネジメント、泉北NT道路舗装更新						